

IV 資料編

おおさかふ こ せいかつ かん じったいちようさ
大阪府子どもの生活に関する実態調査

しょうがくせい ちゅうがく せい む ちようさ ちようさひよう ひらかたし
小学生・中学生向け調査 調査票【枚方市】

ちようさ きょうりょく ねが
< 調査への協力のお願い >

- ◆この調査は、大阪府内の小学生・中学生のみなさんの学校や家での生活の様子、将来についての考えや希望などについてたずねるものです。
- ◆この調査は、小学生または中学生のあなたが自分で答えてください。
- ◆名前を書く必要はありません。テストではありませんので、思ったとおりに答えてください。
- ◆答えたくない質問は答える必要はありません。
- ◆答えに迷う場合には、あなたの気持ちや考えにできるだけ近いものを選ぶようにしてください。
- ◆あなたが答えた内容は、おうちの人や先生に見せる必要はありません。
- ◆大阪府と枚方市はこの調査結果を参考に、子どもたちのために何ができるかを考えていきますので、ご協力をお願いします。
- ◆Webまたは紙の調査票のどちらかで令和5年7月31日までに回答してください。

うえぶ かいたう
(1) Webによるご回答

- >この調査は、Webから回答することができます。
- >回答方法は、16ページをごらんください。
- ※Webでの回答は1回限りです。回答を送信すると、そのあとの修正はできません。

かみ ちようさ ひよう かいたう
(2) 紙の調査票によるご回答

- ・調査票に記入後、「小学生・中学生用」と書かれた封筒に入れ、シールをはがしてフタを閉じて、おうちの人に渡してください。

きげん れいわ ねん がつ にち げつようび
◆期限： 令和5年7月31日（月曜日）◆

ちようさ かん と あ きき
【調査に関する問い合わせ先】

ひらかたし こ みらいぶ こ せいしょうねんせいさくか
枚方市 子ども未来部 子ども青少年政策課
でんわ ちよくつう どんちしゅくじつ のぞ
電話 072-841-1375（直通） ※9:00～17:30 土日祝日を除く
ふあくしみり
ファクシミリ 072-843-2244

ちようさ おおさかふ ひらかたし きょうどう じっし
※この調査は大阪府と枚方市が共同で実施しています。

質問の回答方法について

◆それぞれの質問について次のように教えてください。

(例) あなたの好きな色は何色ですか。

1. 赤色	3. 緑色
2. 黄色	4. その他の色

※答えは、あてはまる番号に○をつけてください。

※○のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまる番号 1 つに○をつけてください」や「あてはまる番号すべてに○をつけてください」などと書いてありますので、それにしてください。

あなたについておたずねします。

問1 あなたは小学生ですか、それとも中学生ですか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

1. 小学生	2. 中学生
--------	--------

あなたのふだんの生活のことについておたずねします。

問2 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時刻に起きていますか。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

1. 起きている	3. あまり、起きていない
2. どちらかといえば、起きている	4. 起きていない

問3 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、何時に寝ていますか。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

1. 午後9時より前	4. 午後11時台	7. きまっていない
2. 午後9時台	5. 午前0時台	
3. 午後10時台	6. 午前1時より後	

問4 朝食についておたずねします。

(1) あなたは、週にどのくらい、朝食を食べていますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

1. 毎日またはほとんど毎日	3. 週に2～3回	5. 食べない
2. 週に4～5回	4. 週に1回程度	

(2) 前の質問で「1. 毎日またはほとんど毎日」に○をつけた方以外におたずねします。あなたが朝食を食べない理由はなんですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 時間がない	3. 用意されていない	5. わからない
2. おなかがすいていない	4. 食べる習慣がない	

問5 夕食についておたずねします。

(1) あなたは、週にどのくらい、夕食を食べていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 毎日またはほとんど毎日	3. 週に2～3回	5. 食べない
2. 週に4～5回	4. 週に1回程度	

(2) 前の質問で「1. 毎日またはほとんど毎日」に○をつけた方以外におたずねします。あなたが夕食を食べない理由はなんですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 時間がない	3. 用意されていない	5. わからない
2. おなかがすいていない	4. 食べる習慣がない	

問6 お休みの日の昼食についておたずねします。

(1) あなたは、学校がお休みの日に昼食を食べますか。(夏休みなどの長期のお休みの日もふくみます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 必ず食べる	3. 食べないことが多い	5. わからない
2. 食べることが多い	4. 食べない	

(2) 前の質問で「1. 必ず食べる」に○をつけた方以外におたずねします。あなたが、学校がお休みの日に昼食を食べない理由はなんですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 時間がない	3. 用意されていない	5. わからない
2. おなかがすいていない	4. 食べる習慣がない	

問7 あなたは、学校に遅刻することがありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 毎日またはほとんど毎日	3. 週に2～3回	5. 遅刻はしない
2. 週に4～5回	4. 週に1回程度	



とい 問8 あなたは、次のようなことをどのくらいしていますか。(①～⑩それぞれについて、あてはまる番号
ばんごう
ひと まる
1つに○をつけてください)

	ほとんど毎日 まいにち	週に4～5回 しゅう かい	週に2～3回 しゅう かい	週に1回程度 しゅう かい	月に1～2回 つき かい	ほとんどない	まったくない
① おうちの大人の人と一緒に朝食を食べていますか。	1	2	3	4	5	6	7
② おうちの大人の人と一緒に夕食を食べていますか。	1	2	3	4	5	6	7
③ おうちの大人の人に朝、起こしてもらいますか。	1	2	3	4	5	6	7
④ おうちの手伝いをしていますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑤ おうちの大人の人に宿題(勉強)をみてもらいますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑥ おうちの大人の人と学校でのできごとについて話しますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑦ おうちの大人の人と遊んだり、体を動かしたりしますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑧ おうちの大人の人とニュースなど社会のできごとについて話しますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑨ おうちの大人の人と文化活動(図書館や美術館、博物館、音楽鑑賞に行くなど)をしますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑩ おうちの大人の人と一緒に外出しますか。(散歩する・買い物に出かける・外食をするなど)	1	2	3	4	5	6	7

とい 問9 あなたは、毎日の生活でどのようなときに楽しいと思いますか。
まいにち せいかつ たの おも
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. おうちの人と一緒に過ごしているとき	5. 今、住んでいる地域の行事に参加しているとき
2. ともだちと一緒に過ごしているとき	6. 塾や習いごとで過ごしているとき
3. 学校生活やクラブ活動・部活動に参加しているとき	7. 特に楽しいと思うときはない
4. ひとりで過ごしているとき	8. その他

とい 問10 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）の放課後、だれと過ごしますか。

（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

- | |
|--|
| 1. おうちの大人の人（お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど） |
| 2. きょうだい |
| 3. おうちの人以外の大人（近所の大人、塾や習いごとの先生など） |
| 4. 学校のともだち |
| 5. クラブ活動・部活動の仲間 |
| 6. 学校以外のともだち（地域のスポーツクラブ、近所のともだちなど） |
| 7. ひとりである |
| 8. その他の人 |

とい 問11 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）の放課後、どこで過ごしますか。

（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

- | | |
|--------------------|--|
| 1. 自分の家 | 9. コンビニエンスストア |
| 2. おばあちゃん・おじいちゃんの家 | 10. ゲームセンター |
| 3. ともだちの家 | 11. 図書館や公民館など公共の施設 |
| 4. 塾 | 12. 地域の居場所（学習支援の場や子ども食堂など地域で同じ年ごろの子どもが集まる場所） |
| 5. 習いごと | 13. 学童保育（※） |
| 6. 学校（クラブ活動・部活動など） | 14. その他 |
| 7. 公園・広場 | |
| 8. スーパーやショッピングモール | |

※「学童保育」とは、「放課後児童クラブ」、「いきいき放課後児童クラブ」、「留守家庭児童会（室）」、「学童クラブ」、「仲良しクラブ」もふくみます。

とい 問12 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

※勉強には学校の宿題もふくみます。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 自分で勉強する | 6. おうちの人に教えてもらう |
| 2. 塾で勉強する | 7. ともだちと勉強する |
| 3. 学校の補習を受ける | 8. その他 |
| 4. 家庭教師に教えてもらう | 9. 学校の授業以外で勉強はしない |
| 5. 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する | |

とい じゆぎょうじかん いがい にち じかん べんきょう
問13 あなたは、授業時間以外に1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。
 (塾などの時間もふくみます。) (①、②それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	まったくしない	30分より少ない	30分以上、1時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	3時間以上	わからない
① 学校がある日 (月～金曜日)	1	2	3	4	5	6	7
② 学校がない日 (土・日曜日・祝日)	1	2	3	4	5	6	7

はんぶん
あと半分だよ。
がんばってね!

とい がっこう べんきょう
問14 学校の勉強についておたずねします。
 (1) 学校の勉強について、一番あなたの気持ちに近いものはどれですか。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. よくわかる	3. あまりわからない	5. わからない
2. だいたいわかる	4. ほとんどわからない	

(2) 前の質問で「3. あまりわからない」「4. ほとんどわからない」「5. わからない」に○をつけた方に
 おたずねします。いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。
 (あてはまるもの1つに○をつけてください)

1. 小学1・2年生のころ	3. 小学5年生になってから	5. 中学1年生のころ
2. 小学3・4年生のころ	4. 小学6年生のころ	6. 中学2年生になってから

とい がっこう じゆぎょうじかん いがい にち じかん どりょく
問15 あなたは、学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか。
 (教科書や参考書、マンガや雑誌をのぞきます。) (あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. まったくしない	5. 2時間以上、3時間より少ない
2. 30分より少ない	6. 3時間以上
3. 30分以上、1時間より少ない	7. わからない
4. 1時間以上、2時間より少ない	

とい ^{がっこう がっこう ぎょうじなど つぎ}
問16 あなたは、学校や学校の行事等で次のようなことがありますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 授業中に寝てしまうことが多い	7. 運動会や遠足などの学校行事を欠席する
2. 宿題ができていないことが多い	8. 保健室で過ごすことが多い
3. 持ち物の忘れ物が多い	9. 学校ではひとりで過ごすことが多い
4. 習いごとを休むことが多い	10. ともだちと遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
5. 提出物を出すのが遅れることが多い	11. 特にない
6. 修学旅行などの宿泊行事を欠席する	

とい いま ^{なや}
問17 今、あなたは、いやなことや悩んでいることはありますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. おうちのこと	6. 好きな人のこと
2. 学校や勉強のこと	7. 進学・進路のこと
3. クラブ活動や部活動のこと	8. その他のこと
4. 自分のこと (外見や体型など)	9. いやなことや悩んでいることはない
5. ともだちのこと	10. わからない

とい ^{なや} ^{そうだん} ^{はな}
問18 あなたは、いやなことや悩んでいることがあるとき、だれかに相談しますか。(だれに話しますか。)

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 親	12. インターネットやサイトなどを通じて知りあった直接会ったことのない人
2. きょうだい	13. 近所の人
3. 親せき	14. 地域の支援団体 (学習支援の場や子ども食堂など地域で同じ年ごろの子どもが集まるところの人)
4. 学校のともだち	15. その他の人
5. 学校以外のともだち	16. だれにも相談できない
6. 学校の先生	17. だれにも相談したくない
7. スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー	18. わからない
8. 塾や習いごとの先生	
9. 学童保育の先生 (※)	
10. 子ども専用の電話相談	
11. SNSなどのインターネットやLINEの相談	

※「学童保育」とは、「放課後児童クラブ」、「いきいき放課後児童クラブ」、「留守家庭児童会 (室)」、「学童クラブ」、「仲良しクラブ」もふくみます。

問19 わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。あなたが、この一週間、どんな気持ちや状況だったのか、教えてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。

(①～⑨それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	そいつ うだも	ときどき そうだ	そんなこと はない
① 楽しみにしていることがたくさんある	1	2	3
② 遊びにでかけるのが好きだ	1	2	3
③ 元気いっぱいだ	1	2	3
④ やろうと思ったことがうまくできる	1	2	3
⑤ 一人ぼっちのような気がする	1	2	3
⑥ 不安な気持ちになる	1	2	3
⑦ まわりが気になる	1	2	3
⑧ やる気が起きない	1	2	3
⑨ いらいらする	1	2	3

問20 あなたは、自分の体の状態で気になることはありますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. ねむれない	6. よくかゆくなる
2. よく頭がいたくなる	7. とくに気になるところはない
3. 歯がいたい	8. その他
4. よくおなかがいたくなる	9. わからない
5. よくかぜをひく	



枚方市 ひこぼしくん

答えたくない質問は答える必要はないよ。

答えに迷うときは、あなたの気持ちや考えに

できるだけ近いものを選んでね。

とい 問21 あなたが、持っているものや、あなたが使うことができるものを選んでください。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 本 がっこう きょうかしょ まんが ざっし (学校の教科書やマンガ・雑誌はのぞく)	8. テレビ
2. マンガ・雑誌	9. けいたい電話 でんわ
3. 子ども部屋 (ひとり部屋やきょうだいと いっしょ つか へや 一緒に使っている部屋など)	10. スマートフォン・タブレット機器 すまーとふぉん たぶれっときき
4. インターネットにつながるパソコン いんたーねっと ぱそこん (学校のパソコンはのぞく)	11. 化粧品・アクセサリ けしょうひん あくせさりー
5. 運動用具 (ボール・ラケットなど) うんどうようぐ ぼーる らけっと	12. 習いごとなどの道具 (ピアノなど) なら じょうぎ など どうぐ (ひあの)
6. ゲーム機 げーむき	13. 自分で選んだ服 じぶん えら ぶく
7. 自転車 じてんしゃ	14. キャラクターグッズ きゃらくたーぐっず
	15. その他 た
	16. あてはまるものはない

あなたが、ふだん かんが 考 えていることについておたずねします。

とい 問22 あなたは、つらいことがあってもすぐ立ち直ることができますか。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

1. そう思う おも	3. どちらかというと思わない おも
2. どちらかというと思う おも	4. そう思わない おも

とい 問23 あなたがふだん かんが 考 えていることについて、次の (1) ~ (3) について 教 えてください。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

(1) 自分に自信がある
じぶん じしん

1. ある	3. どちらかというもない
2. どちらかというもある	4. ない

(2) 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

1. できる	3. どちらかというとできない
2. どちらかというとできる	4. できない

(3) 自分の将来の夢や目標を持っている

1. 持っている	3. どちらかというと持っていない
2. どちらかというと持っている	4. 持っていない

問24 あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 中学校	6. 留学 (外国で長い期間勉強すること)
2. 高校	7. 専門学校 (美容師や調理師など仕事の仕方や技術を学ぶための学校など) ・高等
3. 短期大学	専門学校
4. 大学	8. 考えたことがない
5. 大学院	9. わからない

あともう少しだよ！
がんばってね！



©2014 大阪府もずやん

あなたのことについて、おたずねします。

問25 自分やともだちの家以外の場所についておたずねします。

(1) あなたは、次の①～④のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことがない場合、今後利用したいと思いますか。

(①～④それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

	利用したことがある	利用したことはない （あれば利用したい と思う）	利用したことはない （今後利用したい と思わない）	利用したことはない （今後利用したい から分らない）
① 平日の夜や休日を過ごすことができる場所（学童保育など）	1	2	3	4
② 昼食や夕食、お弁当を無料か安い料金で食べることができる場所（子ども食堂など）	1	2	3	4
③ 勉強を無料か安い料金でみてくれる場所（一般的な学習塾とはちがう学習支援など）	1	2	3	4
④ 何でも相談できる場所（電話やネットの相談をふくむ。）	1	2	3	4

(2) 前の質問で、1つでも「利用したことがある」と答えた方におたずねします。そこを利用したことで、次のような変化がありましたか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

1. ともだちが増えた	6. 勉強がわかるようになった
2. 気軽に話せる大人が増えた	7. 勉強する時間が増えた
3. 生活の中で楽しみなことが増えた	8. その他
4. ほっとできる時間が増えた	9. 特に変化はない
5. 栄養のある食事をとれることが増えた	

(3) 問25(1)の質問で、「利用したことがある」に○をつけた方以外におたずねします。利用したことがないのはなぜですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. どこにあるか知らないから	7. Wi-fi (インターネット通信環境) がないから
2. 家の近く(ひとりで行ける場所)にないから	8. 行きたいと思わないから
3. 家で過ごしたいと思うから	9. 何をしているかわからないから
4. 楽しくなさそうだから	10. 利用していることを近所の人やともだちに知られたくないから
5. 「行ってはいけない」と親などの大人に言われるから	11. その他
6. 行きたい日・時間に開いていないから	

問26 あなたがおうちでしているお世話の様子についておたずねします。

(1) おうちの人のなかあなたがお世話をしている人はいますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. いる	2. いない
-------	--------

(2) 前の質問で「1. いる」に回答した方におたずねします。誰のお世話をしていますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. お母さん	4. おじいちゃん
2. お父さん	5. きょうだい
3. おばあちゃん	6. その他

(3) 問26(1)の質問で「1. いる」に回答した方におたずねします。あなたがやっているお世話の内容を教えてください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 料理や買い物、食器洗いなど	5. 病院へ一緒に行くことやお風呂・トイレのお世話、見守りをする、話し相手になる、通訳をする、お金の管理、薬の管理など
2. 洗濯など	6. その他
3. そうじやゴミ捨てなど	
4. きょうだいのめんどうを見ることや保育所のおむかえなど	

(4) 前の質問で「6. その他」に○をつけた方は、具体的な内容を書いてください。

--

(5) 問26(1)の質問で「1. いる」に回答した方におたずねします。お世話をするのはどれくらいありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. ほぼ毎日	3. 週に1日または2日
2. 週に3日～5日	4. 1か月に数日

(6) 問26(1)の質問で「1. いる」に回答した方におたずねします。学校がある日に、お世話を1日のうちどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 1時間より少ない	4. 3時間以上、5時間より少ない
2. 1時間以上、2時間より少ない	5. 5時間以上、7時間より少ない
3. 2時間以上、3時間より少ない	6. 7時間より多い

(7) 問26(1)の質問で「1. いる」に回答した方におたずねします。お世話をしていることによつて次のようなことがありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. おうちの人と話したり遊んだりすることが増える	8. とても疲れることがある
2. 時間の使い方を工夫できる	9. いろいろしやすい
3. 家の中で気持ちよく過ごすことができる	10. 気持ちが落ち込む
4. おうちの人健康に過ごすことができる	11. 学校を欠席や遅刻、早退することがある
5. 「お世話」にやりがいを感じる	12. その他
6. おうちの人以外と話す時間が減る	13. 特にない
7. 自分のことをする時間がない	

問27 あなたの性別をえらんでください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 男子	3. その他
2. 女子	4. 答えたくない

質問はこれで終わりです。調査にご協力いただきありがとうございました。

「小学生・中学生用」と書いてある封筒に入れ、シールをはがしてフタを閉じて、保護者の方に渡してください。

相談窓口のご案内

枚方市

<子どもの笑顔を守るコール>

学校や友だちのこと、困っていることやわからないこと、心配なことは何でも相談してください。

◎いじめ専用ホットライン TEL: 072-809-7867

◎教育安心ホットライン TEL: 072-809-2975

月曜日～金曜日 : 9時～17時 (※祝日・年末年始を除く)



枚方市ひこぼしくん

<家庭児童相談>

18歳未満の子どもに関するさまざまな相談に乗っています。

TEL: 050-7102-3221

月曜日～金曜日 : 9時～17時30分 (※祝日・年末年始を除く)

大阪府

<すこやかホットライン>

TEL: 06-6607-7361

月曜日～金曜日 : 9時～17時30分 (※祝日・年末年始を除く)

Eメール sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp



©2014 大阪府もずやん

<子どもの悩み相談フリーダイヤル>

TEL: 0120-7285-25

24時間 365日

<親子のための相談LINE>



【ひとりで悩まないで、相談してね。】

パソコン・スマートフォン・タブレット端末でも回答できます！

■ WEBで回答された場合は、同封の調査票の返送は不要です。

■ 携帯電話（ガラケー）では回答できませんのでご注意ください。

- ◆ スマートフォン・タブレット端末の場合は、カメラで次の二次元バーコードを読み取ってください。

[二次元バーコード]



- ◆ パソコンの場合は、次のURL（「https…」から始まるアドレス）を検索画面に手入力し、エンターキーを押してください。

[URL] <https://src.webcas.net/form/pub/src/2700082>

- ◆ 最初の画面がでてきたら、次のIDを入力し、「次へ」ボタンを押し、ログインしてください。

◇ ID

※ IDは、個人を特定するものではありません。

- ◆ ログイン後は、質問の番号順に沿って回答してください。

おおさかふ こ せいかつ かん じつたいちようさ
大阪府子どもの生活に関する実態調査
ほごしや む ちようさ ちようさひよう ひらかたし
保護者向け調査 調査票 【枚方市】

＜ ちようさ きようりよく ねが
調査への協力をお願い ＞

- ◆この調査は、保護者の方に家庭状況などをお聞きし、大阪府と枚方市の子どものための支援策に役立てるために実施します。皆様からの回答を支援策の充実や改善につなげていきたいと考えていますので、お忙しい中お手数ですが、調査への協力をお願いします。
- ◆調査の対象は、小学5年生と中学2年生の約半分の世帯です。
- ◆お名前や住所を書く必要はありません。調査の集計は統計的に処理し、個人や学校を特定することはありません。また、目的以外に使うことはありません。
- ◆この調査で「お子さん」とは、調査票を受け取ったお子さんのことです。「お子さん」と書かれた質問には調査票を受け取ったお子さんについてのみお答えください。
- ◆ごきょうだいなどで、この調査用紙が複数届いた場合も、お手数ですが、それぞれのお子さんについて、それぞれの調査用紙（またはWebフォーム）に回答してください。
- ◆回答するときには、お子さんと別々に、お互いの回答を見ないように記入してください。
- ◆Webまたは紙の調査票のどちらかで令和5年7月31日までに回答してください。

（1）Webによるご回答

- この調査は、Webから回答することができます。
- 回答方法は、16ページをごらんください。
- ※Webでの回答は1回限りです。回答を送信すると、そのあとの修正はできません。

（2）紙の調査票によるご回答

- ・調査票に記入後、「保護者用」と書かれた封筒に入れ、シールをはがして封をしてください。お子さんの回答の入った「小学生・中学生用封筒」と「保護者用封筒」を返信用封筒にまとめて入れ、提出期限までに郵便ポストに投函してください。切手は不要です。

◆期限： 令和5年7月31日（月曜日）◆

（学校に提出するものではありません。郵便ポストに投函してください。）

【調査に関する問い合わせ先】

枚方市 子ども未来部 子ども青少年政策課

電話 072-841-1375（直通） ※9:00～17:30 土日祝日を除く

ファクシミリ 072-843-2244

※この調査は大阪府と枚方市が共同で実施しています。

質問の回答方法について

◆それぞれの質問について次のように教えてください。

(例) あなたの好きな色は何色ですか。

1. 赤色	3. 緑色
2. 黄色	4. その他の色

※答えは、あてはまる番号に○をつけてください。

※○のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまる番号1つに○をつけてください」や「あてはまる番号すべてに○をつけてください」などを書いてありますので、それにしてください。

最初に、あなたとお子さんの関係についておたずねします。

問1 この調査に回答いただいている方におたずねします。お子さんとあなたの続柄について教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. お母さん	4. おじ、おばなど親戚
2. お父さん	5. 施設職員・ファミリーホーム・里親
3. おじいさん・おばあさん	6. その他の人

世帯の状況についておたずねします。

※あなたの世帯について、令和5年4月1日現在の状況を教えてください。

※世帯とは、普段、住居と生計を共にしている方々(世帯員)の集まりをいいます。血縁関係のない人でも同居していれば世帯に含んでください。また、単身赴任の方も含まれます。

※世帯員には、旅行や出張などで一時的に自宅を離れている人や船員など就業場所を移動する人を含みます。

※また、病院・診療所に入院している人を含みますが、住民登録を病院・診療所に移している人は除きます。さらに、学業で世帯を離れている人、老人福祉施設などの社会福祉施設に入所している人を除きます。

問2 あなたの世帯の構成と人数をお答えください。(①～⑧それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください) (⑧は、あなたや対象のお子さんを含んだ人数をお答えください。)

①おばあさん	②おじいさん	③お母さん	④お父さん	⑧合計 (あなたや対象のお子さんを含む)
0. いない 1. 1人 2. 2人	0. いない 1. 1人 2. 2人	0. いない 1. 1人	0. いない 1. 1人	1. 2人 2. 3人 3. 4人 4. 5人 5. 6人 6. 7人 7. 8人 8. 9人 9. 10人以上
⑤姉・兄	対象のお子さん (本人) (※)	⑥妹・弟	⑦その他	
0. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	1人	0. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	0. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	

※「対象のお子さん」とは、調査票を受け取ったお子さんのことです。

問3 お子さんと同居し、生計を共にしている親の婚姻状況を教えてください。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 結婚している (再婚や事実婚を含む。)	4. 未婚
2. 離婚	5. わからない
3. 死別	6. いない

問4 前の質問で「2. 離婚」に○をつけた方におたずねします。

離婚相手とお子さんの養育費の取り決めをしていますか。

また養育費を現在受け取っていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 取り決めをしており、受け取っている
2. 特に取り決めはしていないが、受け取っている
3. 取り決めをしているが、受け取っていない
4. 取り決めをしておらず、受け取っていない

問5 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 持ち家（親・きょうだいの名義を含む）	4. 民間の賃貸住宅
2. 府営・市営の住宅	5. 官舎・社宅
3. UR賃貸住宅・公社賃貸住宅	6. その他

問6 あなたの家計の収支状況についておたずねします。

(1) 前年（2022年）の1年間のあなたの家計の状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 貯蓄ができています	3. 赤字でもなく黒字でもない
2. 赤字である	4. わからない

(2) お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 貯蓄をしている	3. 貯蓄をするつもりはない
2. 貯蓄をしたいが、できていない	

問7 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。おおむね半年の間でお考えください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 食費を切りつめた	13. 鉄道やバスの利用を控え、自転車を使ったり歩くようにした
2. 電気・ガス・水道などが止められた	14. 電話（固定・携帯）などの通信料の支払いが滞ったことがある
3. 医療機関を受診できなかった	15. 家賃や住宅ローンの支払いが滞ったことがある
4. 国民健康保険料の支払いが滞ったことがある	16. 趣味やレジャーの出費を減らした
5. 国民年金の支払いが滞ったことがある	17. 冷暖房の使用を控えた
6. 金融機関などに借金をしたことがある	18. 友人・知人との外食を控えた
7. クレジットカードの利用が停止になったことがある	19. 敷金・保証金などを用意できないので、住み替え・転居を断念した
8. 新しい衣服・靴を買うのを控えた	20. 理髪店・美容院に行く回数を減らした
9. 新聞や雑誌を買うのを控えた	21. 子ども部屋が欲しかったがつくれなかった
10. スマートフォンへの切替・利用を断念した	22. 1～21の項目には、どれもあてはまらない
11. 冠婚葬祭のつきあいを控えた	
12. 生活の見通しがたたなくて不安になったことがある	

問8 お子さんのお母さんとお父さんの最後に通った学校を教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください) (現在、ひとりでお子さんを育てている場合(ひとり親の場合)はあてはまる方だけに○をつけてください。)

お母さん	お父さん
1. 中学校卒業	1. 中学校卒業
2. 高等学校中途退学	2. 高等学校中途退学
3. 高等学校卒業	3. 高等学校卒業
4. 高専、短大、専門学校等卒業	4. 高専、短大、専門学校等卒業
5. 大学卒業	5. 大学卒業
6. 大学院修了	6. 大学院修了
7. その他の教育機関卒業	7. その他の教育機関卒業
8. 答えたくない	8. 答えたくない

問9 お子さんの保護者の方の現在の就業状況についておたずねします。(複数か所にお勤めされている方はあてはまる番号をすべて選んでください)

※お母さん、お父さん以外の方が主として家計を支えている場合、「お母さん、お父さん以外の方」にもご記入をお願いします。

※現在、育児休業などで休業中の方は、復職するときの仕事の番号を選んでください。

お母さん	1. いる	2. いない
------	-------	--------



「1. いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

「7. 仕事を探していない」に○をつけた方は、仕事を探していない主な理由について①～⑦のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 勤め(常勤・正規職員)	7. 仕事を探していない
2. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務)	① 家事や育児に専念したため
3. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務)	② 学生のため
4. 自営業・家業	③ おうちの人の介護や介助のため
5. その他の就業形態	④ 病気療養のため
6. 仕事を探している	⑤ 年金収入があるため
	⑥ 家賃収入、株式運用などの収入があるため
	⑦ その他

お父さん	1. いる	2. いない
------	-------	--------



「1. いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

「7. 仕事を探していない」に○をつけた方は、仕事を探していない主な理由について①～⑦のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

<p>1. 勤め（常勤・正規職員）</p> <p>2. 勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務）</p> <p>3. 勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務）</p> <p>4. 自営業・家業</p> <p>5. その他の就業形態</p> <p>6. 仕事を探している</p>	<p>7. 仕事を探していない</p> <p>① 家事や育児に専念したため</p> <p>② 学生のため</p> <p>③ おうちの人の介護や介助のため</p> <p>④ 病気療養のため</p> <p>⑤ 年金収入があるため</p> <p>⑥ 家賃収入、株式運用などの収入があるため</p> <p>⑦ その他</p>
--	--

お母さん、お父さん以外に主として家計を支えている方（おばあさん、おじいさん、おじ、おば、親戚など）

1. いる	2. いない
-------	--------



「1. いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

「7. 仕事を探していない」に○をつけた方は、仕事を探していない主な理由について①～⑦のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

<p>1. 勤め（常勤・正規職員）</p> <p>2. 勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務）</p> <p>3. 勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務）</p> <p>4. 自営業・家業</p> <p>5. その他の就業形態</p> <p>6. 仕事を探している</p>	<p>7. 仕事を探していない</p> <p>① 家事や育児に専念したため</p> <p>② 学生のため</p> <p>③ おうちの人の介護や介助のため</p> <p>④ 病気療養のため</p> <p>⑤ 年金収入があるため</p> <p>⑥ 家賃収入、株式運用などの収入があるため</p> <p>⑦ その他</p>
--	--

問10 お子さんの保護者の方が家にいる時間帯で、多い時間帯を選んでください。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

※保護者の方には、おばあさん、おじいさん、おじ、おばなど親戚を含みます。

※自宅が仕事場の場合は、お仕事が終わる時間帯を選んでください。

1. お子さんの学校からの帰宅時間には家にいる	4. お子さんが寝た後に帰ってくる
2. お子さんの夕食時間には家にいる	5. 帰宅時間が決まっていない
3. お子さんの寝る時間には家にいる	6. その他

問11 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

1. 日本語のみを使用している
2. 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い
3. 日本語以外の言語を使うことが多い

お子さんに関することについておたずねします。

問12 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。（おおむね1年の間でお考えください。）（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

1. お子さんを医療機関に受診させることができなかった	9. お子さんを学習塾に通わせることができなかった
2. お子さんの進路を変更した	10. お子さんの誕生日を祝えなかった
3. お子さんのための本や絵本が買えなかった	11. お子さんにお年玉をあげることができなかった
4. お子さんにおこづかいを渡すことができなかった	12. お子さんの学校行事などに参加することができなかった
5. お子さんに新しい服や靴を買うことができなかった	13. 子ども会、地域の行事（祭りなど）の活動に参加することができなかった
6. お子さんを学校の遠足や修学旅行へ参加させることができなかった	14. 家族旅行（テーマパークなど日帰りのおでかけを含む）ができなかった
7. お子さんを習い事に通わすことができなかった	15. 1～14の項目には、どれにもあてはまらない
8. お子さんを学校のクラブ活動・部活動に参加させられなかった	

問13 あなたとお子さんとの関係について、次の項目でもっとも近いものを選んでください。

(1) あなたは、お子さんを信頼していますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. とても信頼している	3. あまり信頼していない
2. 信頼している	4. 信頼していない

(2) あなたは、お子さんとよく会話をしますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. よくする	3. あまりしない
2. する	4. しない

(3) あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日あたり平均すると、だいたいどれくらいになりますか。(平日、休日それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

平日	休日
1. 0～15分未満	1. 2時間未満
2. 15分～30分未満	2. 2時間～4時間未満
3. 30分～1時間未満	3. 4時間～6時間未満
4. 1時間～2時間未満	4. 6時間～8時間未満
5. 2時間～3時間未満	5. 8時間～10時間未満
6. 3時間～4時間未満	6. 10時間以上
7. 4時間以上	

(4) あなたは、お子さんの将来に期待していますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. とても期待している	3. あまり期待していない
2. 期待している	4. 期待していない

(5) お子さんの授業参観や運動会などの学校行事に参加していますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. よく参加している	3. あまり参加していない
2. ときどき参加している	4. まったく参加していない

問14 あなたは、お子さんの進学について、どこまで希望されていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 中学校	4. 大学	7. 専門学校・高等専門学校
2. 高校	5. 大学院	8. 考えたことがない
3. 短期大学	6. 留学	9. わからない

問15 お子さんの通学状況について、もっとも近いもの1つに○をつけてください。

1. ほぼ毎日通っている
2. 欠席は年間30日未満である
3. 欠席が年間30日以上、60日未満である
4. 欠席が年間60日以上、1年未満である
5. 欠席が1年以上続いている
6. わからない

問16 子どもの居場所について、おたずねします。

(1) あなたのお子さんは、次のような「子どもの居場所」を利用したことがありますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ・自宅や学校以外の場所で、子どもたちが本を読んだり、みんなで遊んだりできるような場所
- ・子どもが無料又は低額で食事ができる場所（子ども食堂）
- ・自宅や学校、塾以外の場所で、無料でボランティアの方などが勉強を教える学習支援の場

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことがない |
|--------------|--------------|

(2) 前の質問で「1. 利用したことがある」と答えた方におたずねします。

お子さんが子どもの居場所を利用することで良いと思うことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 地域の人とつながれるから | 6. 宿題など勉強を見てくれるから |
| 2. お子さんが一人でご飯を食べなくてすむから | 7. お子さんが楽しんでいるから |
| 3. 栄養バランスのとれた食事がとれるから | 8. 特になし |
| 4. 運営者が相談に乗ってくれるから | 9. その他 |
| 5. 低額（または無料）でご飯が食べられるから | |

(3) 問16(1)の質問で「2. 利用したことがない」と答えた方におたずねします。

子どもの居場所を利用しないのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. どこにあるか知らないから | 6. 行きたい日・時間に開いていないから |
| 2. 家の近く（小学校区内）にないから | 7. 利用したいと思わないから |
| 3. 家で過ごしてほしいと思うから | 8. 何をしているかわからないから |
| 4. 居場所のイメージがよくないから | 9. その他 |
| 5. お子さんが「行きたくない」と言っているから | |

あなたのことについておたずねします。

問17 初めて親となった年齢はいくつですか。(実子以外も含まれます)

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 10代	3. 24～26歳	5. 31～34歳	7. 40歳以上
2. 20～23歳	4. 27～30歳	6. 35～39歳	

問18 次の①～⑦について、おうちの方を含め(お子さんは除く)、あなたを支えてくれて、手伝ってくれる人はいますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	いる	いない	わからない
① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人	1	2	3
② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人	1	2	3
③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人	1	2	3
④ お子さんとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人	1	2	3
⑤ お子さんの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人 (運動や文化活動)	1	2	3
⑥ お子さんの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人	1	2	3
⑦ 留守を頼める人	1	2	3

問19 あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 配偶者・パートナー	9. 学童保育の指導員(※)
2. 自分の親	10. 地域の民生委員・児童委員
3. 配偶者・パートナーの親	11. 民間の支援団体・カウンセラー(電話相談含む)
4. きょうだい・その他の親戚	12. 医療機関の医師や看護師
5. 知人や友人	13. インターネットのサイトへの書き込み、SNSやLINEによる相談
6. 職場関係者	14. その他
7. 学校の先生やスクールカウンセラー、 スクールソーシャルワーカー	15. 相談できる相手がいない
8. 公的機関や役所の相談員	

※「学童保育」とは、「放課後児童クラブ」、「いきいき放課後児童クラブ」、「留守家庭児童会(室)」、「学童クラブ」、「仲良しクラブ」も含まれます。

とい 問20 つぎ みぢか おも なん ばんごう まる
 次のうち、身近にあるといいと思うことは何ですか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

1. 保護者 ^{ほごしや} どうして気軽に ^{きがる} 話せる場 ^{はな} ば 2. SNS ^{えすえぬえす} などのインターネット ^{いんたーねっと} を通じて ^{つう} 悩みごと ^{なや} を話せる ^{はな} コミュニティ ^{こみゆにてい} 3. 家事 ^{かじ} の援助 ^{えんじよ} が受けられる ^う こと 4. 支援 ^{しえん} 制度 ^{せいど} など必要な ^{ひつよう} 情報 ^{じょうほう} を届 ^{とど} けてくれる ^{とど} こと 5. 困 ^{こま} った時 ^{とき} にご飯 ^{はん} を無料 ^{むりよう} または安価 ^{あんか} で自宅 ^{じたく} に届 ^{とど} けてくれる ^{とど} サービス ^{さーびす}	6. お子 ^こ さんが放課 ^{ほうか} 後 ^ご や休日 ^{きゅうじつ} に勉強 ^{べんきやう} などができる ^{べしよ} 場所 ^{ばしよ} を利用 ^{りよう} できる ^{べしよ} こと 7. お子 ^こ さんが無料 ^{むりよう} で学習 ^{がくしゅう} 支援 ^{しえん} を受け ^う られる ^{べしよ} 場所 ^{ばしよ} 8. お子 ^こ さんや保護 ^{ほごしや} 者が夕食 ^{ゆうしょく} を無料 ^{むりよう} か安い ^{やす} 料金 ^{りようきん} で食 ^た べる ^{べしよ} こと とができる ^{べしよ} 場所 ^こ （子ども ^{しよくど} 食堂 ^{じやうどう} など）を利用 ^{りよう} できる ^{べしよ} こと
--	--

とい 問21 こころ じょうたい
 あなたの心の状態^{こころ じょうたい}についておたずねします。

(1) 生活^{せいかつ}を楽し^{たの}んでいますか（仕事^{しごと}や家事^{かじ}、育児^{いくじ}など）。

（あてはまる番号^{ばんごう}1つに○をつけてください^{まる}）

1. とても ^{たの} 楽し ^{たの} んでいる	3. あまり ^{たの} 楽し ^{たの} んでいない	5. わから ^{たの} ない
2. 楽し ^{たの} んでいる	4. 楽し ^{たの} んでいない	

(2) 将来^{しやうらい}に対して^{たい}希望^{きぼう}を持^もっていますか。（あてはまる番号^{ばんごう}1つに○をつけてください^{まる}）

1. 希望 ^{きぼう} が持 ^も てる	3. 希望 ^{きぼう} が持 ^も てない
2. 希望 ^{きぼう} が持 ^も てる ^も ときもあれば、持 ^も てない ^も ときもある	4. わから ^も ない

(3) ストレス^{すとれす}を発散^{はっさん}できるものがありますか。（あてはまる番号^{ばんごう}1つに○をつけてください^{まる}）

1. ある	3. ない
2. ある ^も ときもあれば、ない ^も ときもある	4. わから ^も ない

(4) あなたは、ご自分^{じぶん}が幸^{しあわ}せだと思^{おも}いますか。（あてはまる番号^{ばんごう}1つに○をつけてください^{まる}）

1. とても ^{しあわ} 幸 ^{おも} せだと思 ^{おも} う	4. 幸 ^{しあわ} せだと思 ^{おも} わない
2. 幸 ^{しあわ} せだと思 ^{おも} う	5. わから ^も ない
3. あまり ^{しあわ} 幸 ^{おも} せだと思 ^{おも} わない	

とい
問22 あなたは、自分の^{じぶん}体^{からだ}や^{きもち}気持ちで^き気になることはありますか。

(あてはまる^{ばんごう}番号^{まる}すべてに○をつけてください)

1. ねむれない	10. まわりが ^き 気になる
2. よく ^{あたま} 頭 ^{あたま} がいたくなる	11. やる ^き 気が ^お 起きない
3. ^は 歯 ^は がいたい	12. ^{いら} イ ^{いら} ライ ^{いら} ラする
4. ^{ふあん} 不安 ^{きもち} な ^{きもち} 気持ち ^{きもち} になる	13. よく ^{かた} 肩 ^{かた} がこる
5. ^み もの ^み を見 ^み づらい	14. よく ^{こし} 腰 ^{こし} がいたくなる
6. ^き 聞 ^き こえにくい	15. とくに ^き 気 ^き になるところはない
7. よく ^{おなか} おなか ^{おなか} がいたくなる	16. ^た その他 ^た
8. よく ^{かぜ} かぜ ^{かぜ} をひく	17. わからない
9. よく ^{かゆ} かゆ ^{かゆ} くなる	

^{こた}答^{こた}え^{しつもん}たくない^{こた}質問^{ひつよう}に^{こた}答^{こた}える^{ひつよう}必要^{ひつよう}は^ああり^あませ^あん。

^{こた}答^{こた}え^{まよ}に^{まよ}迷^{まよ}う^{ばあい}場^{ばあい}合^{ばあい}には、^{きもち}あ^{きもち}なた^{かんが}の^{かんが}気^{かんが}持^{かんが}ち^{かんが}や^{かんが}考^{かんが}え^{かんが}に^{かんが}で^{かんが}き^{かんが}る^{かんが}だ^{かんが}け^{かんが}近^{かんが}い^{かんが}の^{かんが}も^{かんが}の^{かんが}を^{かんが}選^{かんが}ぶ^{かんが}よ^{かんが}う^{かんが}に^{かんが}し^{かんが}て^{かんが}く^{かんが}だ^{かんが}さ^{かんが}い。

問23 あなたの世帯では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

(a～gそれぞれについて、1～3のあてはまる番号1つに○をつけてください)

また、「3 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。(①～⑤のあてはまる番号1つに○をつけてください)

	a 就学援助 ※1	b 生活保護 ※2	c 生活困窮者の 自立支援相談窓口 ※3	d 児童扶養手当 ※4	e 母子家庭等就業・ 自立支援センター ※5	f 低所得の子育て世帯に対する子育て 世帯生活支援特別給付金 ※6	g 新型コロナウイルス感染症に伴う 生活福祉資金(貸付金) ※7
現在利用している	1	1	1	1	1	1	1
現在利用していないが、 以前利用したことがある	2	2	2	2	2	2	2
利用したことがない	3	3	3	3	3	3	3
制度の対象外 (収入などの条件を 満たさない) だと思 うから	①	①	①	①	①	①	①
利用はできるが、特に 利用したいと思わな かったから	②	②	②	②	②	②	②
利用したいが、今まで この支援制度を知ら なかったから	③	③	③	③	③	③	③
利用したいが、手続が わからなかったり、 利用しにくいから	④	④	④	④	④	④	④
それ以外の理由	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤

①～⑤のあてはまるもの1つに○をつけてください
3に○をつけた場合、

(参考)

※1 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費などを補助する制度。

- ※ 2 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。
- ※ 3 生活困窮者の自立支援相談窓口：お金、仕事、住宅など、様々な課題を抱えた生活に困窮する方のための相談窓口。専門の支援員が具体的な支援プランを作成し、課題の解決に向けた支援を行う。
- ※ 4 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。（児童手当とは異なります。）
- ※ 5 母子家庭等就業・自立支援センター：ひとり親の方が、仕事探しに関する相談や講習を受けられる支援センター。養育費の取り決めなどに関する相談も受けることができる。
- ※ 6 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金：新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯（児童扶養手当受給者など）に対し子育て世帯生活支援特別給付金を支給する制度。
- ※ 7 新型コロナウイルス感染症に伴う生活福祉資金（貸付金）：新型コロナウイルス感染症の発生による休業や失業などにより、一時的又は継続的に収入減少した世帯を対象に、生活福祉資金貸付制度における生活支援費などを支給する制度。

世帯の経済状況についておたずねします。

問24 前年（2022年）のあなたの世帯の手取り収入の合計額は、およそいくらでしたか。

（あてはまる番号1つに○をつけてください）

※収入には、働いて得た給料だけでなく、株式配当や副収入を含めて合計してください。

税金や社会保険料を払ったあとの額でお答えください。

※また、公的な援助手当や養育費・仕送りを含んだ額でお答えください。

1. 50万円未満	12. 550～600万円未満	23. 1,200～1,300万円未満
2. 50～100万円未満	13. 600～650万円未満	24. 1,300～1,400万円未満
3. 100～150万円未満	14. 650～700万円未満	25. 1,400～1,500万円未満
4. 150～200万円未満	15. 700～750万円未満	26. 1,500～1,750万円未満
5. 200～250万円未満	16. 750～800万円未満	27. 1,750～2,000万円未満
6. 250～300万円未満	17. 800～850万円未満	28. 2,000～2,250万円未満
7. 300～350万円未満	18. 850～900万円未満	29. 2,250～2,500万円未満
8. 350～400万円未満	19. 900～950万円未満	30. 2,500～2,750万円未満
9. 400～450万円未満	20. 950～1,000万円未満	31. 2,750～3,000万円未満
10. 450～500万円未満	21. 1,000～1,100万円未満	32. 3,000万円以上
11. 500～550万円未満	22. 1,100～1,200万円未満	33. わからない

新型コロナウイルスの感染状況についておたずねします。

問25 この1年間でお子さんを含め、同居家族が新型コロナウイルスに感染したのべ回数を教えてください。
 ださい。(例：母 1回、長男 1回 ⇒ 2回とお答えください。)

回

問26 あなたの住居環境についておたずねします。

(1) あなたがお住まいの住居の間取りは、次のどれにあてはまりますか。(あてはまる番号1つに
 ○をつけてください)

1. ワンルーム	3. 居室2部屋 (2K、2DK、2LDK)
2. 居室1部屋 (1K、1DK、1LDK)	4. 居室3部屋 (3K、3DK、3LDK) 以上

(2) その住居には、何人でお住まいですか。(□に数字をお書きください。)

人

質問は以上です。調査にご協力いただきありがとうございました。

相談窓口のご案内

枚方市

家庭児童相談

親子関係、子育て、友達のことなど、18歳未満のお子さんについての様々な相談をお受けします。
 TEL：050-7102-3221 月～金 (祝日・年末年始を除く) 9時～17時30分

ひとり親家庭相談支援センター

ひとり親のみなさんやこれからひとり親になるかもしれない方の自立のための相談をお受けします。
 TEL：050-7102-3227 月～金 (祝日・年末年始を除く) 9時～17時30分

子育ていつでも電話相談

子育てに関する悩みなどさまざまなことについて、夜間や休日にも相談をお受けします。
 TEL：072-850-7337 24時間

大阪府

生活困窮者自立支援相談窓口



大阪府立母子・父子福祉センター



親子のための相談LINE



パソコン・スマートフォン・タブレット端末でも回答できます！

■ WEBで回答された場合は、同封の調査票の返送は不要です。

■ 携帯電話（ガラケー）では回答できませんのでご注意ください。

- ◆ スマートフォン・タブレット端末の場合は、カメラで次の二次元バーコードを読み取ってください。

[二次元バーコード]



- ◆ パソコンの場合は、次のURL（「https…」から始まるアドレス）を検索画面に手入力し、エンターキーを押してください。

[URL] <https://src.webcas.net/form/pub/src/2700081>

- ◆ 最初の画面が表示されたら、次のIDを入力し、「次へ」ボタンを押し、ログインしてください。

◇ ID

※ IDは、個人を特定するものではありません。

- ◆ ログイン後は、質問の番号順に沿って回答してください。

子ども・保護者のみなさまに本調査にご協力いただきました。ご多忙の中快くお引き受けくださりご協力くださいましたことを、ここに厚くお礼申し上げます。

枚方市子どもの生活に関する実態調査

令和6年3月

枚方市

調査研究業務 受注者

公立大学法人大阪 大阪公立大学